

シリーズ  
防災安全  
No.41

# 防 災 士



みなさんは「防災士」という資格があるのをご存じでしょうか？防災士は阪神淡路大震災を教訓として生まれた民間資格です。

資格取得のためには、日本防災士機構が認定した研修機関による防災士養成研修を受けて「履修証明」を取得します。研修内容は研修機関によってさまざまですが、1講座当たり60分以上の研修を12講座以上と普通救命講習を受講することになります。

研修を受けたあとは日本防災士機構が実施する「防災士資格取得試験」を受験します。試験は研修機関の講義をしっかりと受講していればほとんどの方が合格されるそうです。

そして、日本防災士機構に「防災士認証登録申請」を行えば、防災士としての活動が始まります。

防災士は、防災に関する専門的な知識や技能を身につけることで、地域の防災力の向上をお手伝いしたり、万が一の災害時には被害の拡大を軽減するために活動するなど、地域の防災リーダーとして活躍することが期待されています。

なお、八百津町では昨年より防災リーダー養成講座を開催し、昨年は28名の防災士が誕生しました。今年度も引き続き11月から2月までの毎月1回計4回の講座を開講する予定となっておりますので、少しでも興味のある方は、防災安全室までお問い合わせください。

防災士の仕事や資格取得などについてもっと詳しく知りたい方は、日本防災士機構のホームページ(<http://bousaisi.jp/about>)をご覧ください。

自主防災組織や自分自身の防災力向上のために、防災士の資格を取得してみたいはいかがでしょうか？

～ 災害時 その判断が 分かれ道 ～

シリーズ  
包括支援  
No.41



## こんにちは 八百津町地域包括支援センターです

～認知症を学び、地域で支えよう～

あなたがもし認知症になったら、どのように生活したいですか？今まで住み慣れた地域の方が温かく迎え入れてくれ、今まで通り生活できたら素敵だと思いませんか？ご近所の人や商店、事業所、金融機関、交番など地域で働く人たちが認知症を正しく理解し、接し方を知ることで、年をとり認知症になっても住み慣れた八百津町で安心して生活していく事ができます。

地域包括支援センターは認知症サポーター養成講座を行っています。今回は福地で定期開催しているサロン「福地庵」で講座を行いました。1時間程度認知症について正しい知識を学びます。講座の最後に一人一人にオレンジリングを渡し、認知症サポーターの誕生です。あなたも認知症サポーターとなり、住みよい八百津町を一緒につくっていきませんか？お問い合わせは地域包括支援センターまでよろしくお願いします。



### <7月 お元気サロンの予定>

- ・10日、24日(木) お元気サロン八百津 午前9時30分～11時30分 場所：福祉センター
- ・16日(水) お元気サロン福地 午前9時30分～11時30分 場所：福地ふれあいセンター

### <7月 こころの相談の予定>

- ・14日(月) 高齢者のための「こころの相談」(事前に予約が必要です) 午後からのぞみの丘ホスピタルの精神保健福祉士が個別に対応し秘密は厳守します。

### <7月 介護巡回相談会の予定>

- ・2日(水) 午後1時30分～4時(受付午後3時30分まで) 場所：福地出張所



□お問い合わせ 地域包括支援センター ☎ 43-3267 または☎ 43-2111 (内線 2566・2567)